

2026 年度第 1 学期 開講ゼミ シラバス (宮崎ゼミ)

科目名 日本語文法を学び直す	サブタイトル
	担当教員 宮崎 和人 専門分野 日本語学

● 授業の到達目標及びテーマ

多くの人にとって日本語の文法とは中学・高校の国語の授業で学んだ学校文法でしょう。それは古典を読むのに役立つ文法でした。では、大学生や社会人の教養として知っておくべき日本語の文法とはどのようなものなのでしょうか。それは、言語学という世界共通語によって記述され、英語等の外国語とも接続可能なものなのでしょう。このゼミではそうした観点から日本語の文法について具体的に考えながら、その仕組みをできるだけ深い部分で理解できるようにします。

● 科目概要

現代日本語の文法を教養として解説します。まず、これまでに学んだことのある学校文法を振り返り、その特徴を確認しながら、何が足りないかを考えていきます。次に、それを補うべく、単語や文、品詞や文の成分といった学校文法にも出てくる単位や概念について再考します。さらに、学校文法では助動詞の項目で扱われてきた、受動、時制、否定、モダリティー等に関する内容を言語学の考え方（文法的カテゴリー）によって展開します。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	5 月 26 日 (火) 13:30~15:00	文法とは何か～学校文法を振り返る
第 2 回	6 月 23 日 (火) 13:30~15:00	単語と文、品詞と文の成分について
第 3 回	7 月 28 日 (火) 13:30~15:00	受動文について
第 4 回	8 月 25 日 (火) 13:30~15:00	時間の表現について～テンスとアスペクト
第 5 回	9 月 15 日 (火) 13:30~15:00	否定・モダリティーについて

テキスト

◆特に指定せず、プリントを配布します。

参考書・参考資料等

- ◆高橋太郎他著『日本語の文法』、ひつじ書房、2005 年、ISBN978-4894762442
- ◆日本語記述文法研究会編『現代日本語文法 1』、くろしお出版、2010 年、ISBN978-4874244753
- ◆日本語文法学会編『日本語文法事典』、大修館書店、2014 年、ISBN978-4469012866

◆宮崎ゼミ生募集 (教員メッセージ)

文法についてはいろいろな考え方がありますが、人間は文を作る生き物であり、文を作るとは「出来事」(リアルなものだけでなく、想像やフィクション、嘘さえも含みます)を作ることだと私は考えます(認知言語学的な立場です)。つまり、文法とは人間が言語によって「出来事」を作る仕組みです。その仕組みを解明すべく、文法によって作られる「出来事」にはどのような種類や特徴があるのか、また、そもそも人間は何のために「出来事」を作り、作った「出来事」をどのように使うのか、ということに関心があります。みなさんの関心に合わせて内容を調整しますので、気軽に参加してください。関心があれば、予備知識は必要ありません。